

五所川原

立佞武多広場「恋人の聖地」に

五所川原市の立佞武多（たちねぶた）広場が、カップル向けの場所として県内で初めての「恋人の聖地」に選ばれ、4日、現地での授与式が行われた。関係者約35人が出席し、広場の知名度アップや観光客の増加に期待を寄せた。

静岡市の特定非営利活動法人（NPO法人）「地域活性化支援センター」が全国各地から申請を受け、プロポーズのきっかけになるような場所を選定している。これまでに愛国駅・幸福駅（北海道）、「かまくらのまち横手」（秋田県）など、観光地や地域を恋人の聖地として認定しており、立佞武多広場で126カ所目となる。

同センター理事でブライダルファッションデザイナーの桂由美さんが授与式に訪れ、「五所川原市の花を飾るなどしてロマ

静岡のNPO認定 126カ所目、県内は初

ンチックな広場にしていた「たい」と今後の盛り上がりを期待。申請自治体代表の平山誠敏市長に恋人の聖地の銘板を手渡した。

広場は約1500平方メートルで昨年度、立佞武多の館隣に整備された。銘板は来年度に設置予定のモニュメントに埋め込まれる。（工藤知己）



【写真上】「恋人の聖地」に選ばれた五所川原市の立佞武多広場【写真右】桂さん（左）から「恋人の聖地」の銘板を受ける平山市長